

事務事業評価表

○基礎情報

課名		教育施設課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			総従事者	時間外勤務時間	
施策目標	11	安全で快適な教育環境をつくる	大谷 篤	管理職	左記以外	再任用短時間	臨時職員	非常勤嘱託職員	総人工	総時間	一人あたり月平均
				2 人	16 人	0 人	0 人	0 人	18.00 人	1,975 時間	10.3 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H28年度	H29年度	H30年度
大規模改修事業の進捗	40.0%	65.0%	40.0%	40.0%	45.0%
トイレ改修率	65.9%	80.0%	65.9%	68.2%	69.4%
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	教育施設の整備
2	0
3	0
4	0
5	0
6	0

(評価の見方) S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった) 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(平成30年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)													Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事者数	会計区分	H29予算(円) H29決算(円)	H30予算(円) H30決算(円)	何・誰に対して (対象)	どう働きかけた結果 (手段・方法)	どうなったか(生ま れた成果・効果)	事務事業の指標	H30目標値	H30実績値	評価	取組時間	事務改善	休・廃止
1	小学校施設整備事業	1	1.41	一般繰越	424,300,000 ----- 157,566,600	91,560,000 ----- 85,605,320	施設の老朽化が進行しているため、各学校の状況に応じた工事を行った。30年度は、浜須賀小学校サッシ改修工事、円蔵小学校庇防水改修工事、普通教室空調設置事業を実施し、防犯カメラ設置事業の準備を進めた。各学校に対し運営上支障がないように修繕を施し、児童が安全・安心な空間で学校生活が送れるよう教育環境を整備した。			施設整備実施校(改修・空調)	19校	19校	S	変動なし		
2	中学校施設整備事業	1	1.15	一般繰越	36,852,000 ----- 34,398,000	81,380,000 ----- 67,416,400	施設の老朽化が進行しているため、各学校の状況に応じた工事を行った。30年度は、西浜中学校外壁改修工事、普通教室空調設置事業を実施し、防犯カメラ設置事業の準備を進めた。各学校に対し運営上支障がないように修繕を施し、修繕を施し、生徒が安全・安心な空間で学校生活が送れるよう教育環境を整備した。			施設整備実施校(改修・空調)	13校	13校	S	変動なし		

[illegible]

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
<p>教育施設課の第4次実施計画の政策的事業数は、11事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、もっとも多かったのは、「S」の10事業であり、以下、「実績なし」1事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業が10事業、実績なしであったものは1事業であり、概ね順調に事業が実施できたと考えている。平成30年度は、小和田小学校の大規模改修工事、浜須賀小学校サッシ改修工事、中学校普通教室空調設備設置事業を実施し、防犯カメラ設置工事や浜之郷小学校屋上防水工事、小学校普通教室空調設備設置事業の準備を進めた。小・中学校については日々の確認作業を基に改修が必要な個所の把握に努め、対応の検討を行った。小和田小学校の大規模改修工事により施策指標である「大規模改修事業の進捗」及び「トイレ改修率」が前年度に比較して改善されている。次年度以降も国の補助金を有効に活用しながら改修を進めたいと考えている。</p> <p>また、執行残の多かった小学校施設整備事業は、「浜之郷小学校屋上防水改修工事(令和元年度に繰越)」、「小出小学校プール改修工事(令和元年度に繰越)」、「小学校防犯カメラ設置工事(令和元年度に繰越)」が含まれている。中学校施設整備事業については、「中学校防犯カメラ設置工事(令和元年度に繰越)」と「中学校普通教室空調設備賃貸借(入札による執行残)」が含まれている。</p> <p>一方、職員の一人あたりの時間外勤務に着目すると、29年度は、月平均8.9時間であったものが、30年度は、月平均10.4時間となり、前年度と比較して時間外が微増となった。これは、大規模改修工事、防犯カメラ設置事業、普通教室設置事業など業務量が一時的に増加した結果によるものであり、これらの業務の終了することにより昨年並みに戻ると考えている。なお、業務分担の見直しや水曜日と給料支給日のNO残業デーの励行、マイライフデー、マイライフタイムの取得の励行などを実施し、引き続き時間外の縮減に努めたいと考えている。</p>	

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は-)	事務改善の内容
-	-	-

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は-)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
-	-	平成30年度にエアコンの整備のなかで小中学校受変電設備の改修が一段落したことから、小中学校電気設備等改修事業を廃止することを決めており、今年度は検討すべき事業がないため。
-	-	-

6 働かたの見直しにおける取り組み結果(28-30年度の3か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

取り組みの結果
<p>前年度と比較して時間外が微増となった。これは、大規模改修工事、防犯カメラ設置事業、普通教室設置事業など業務量が一時的に増加した結果によるものであり、これらの業務の終了することにより昨年並みに戻ると考えている。なお、業務分担の見直しや水曜日と給料支給日のNO残業デーの励行、マイライフデー、マイライフタイムの取得の励行などを実施し、引き続き時間外の縮減に努めたいと考えている。</p>